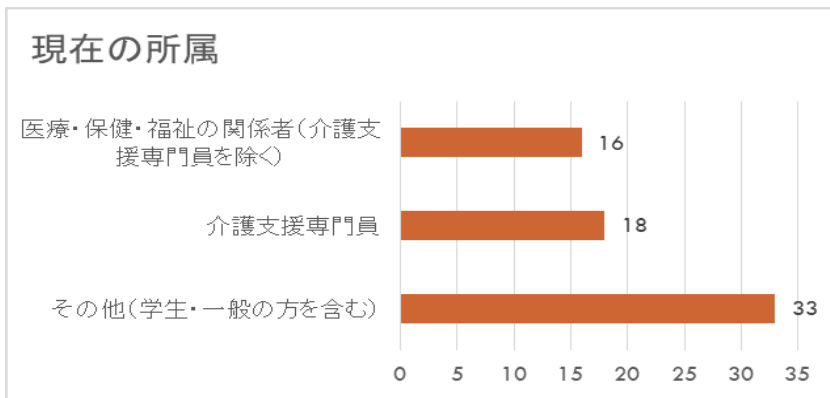
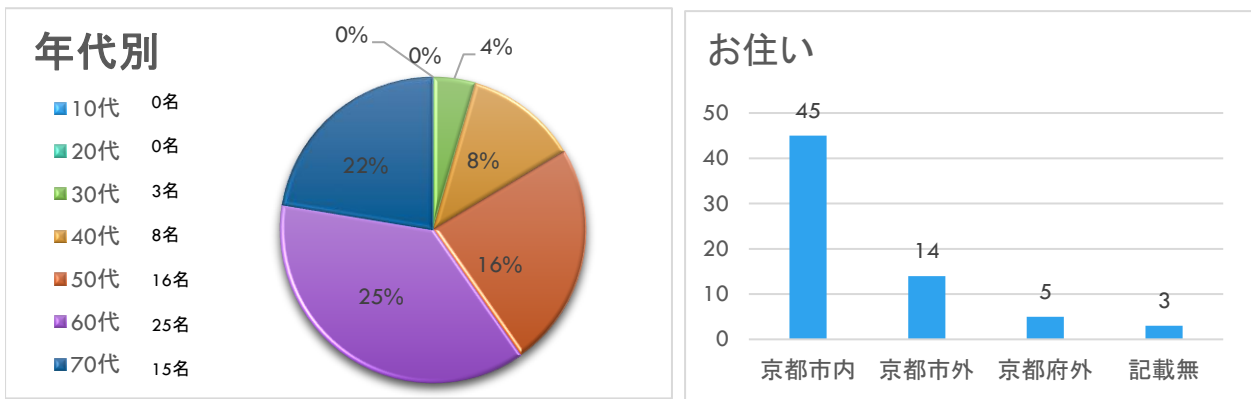


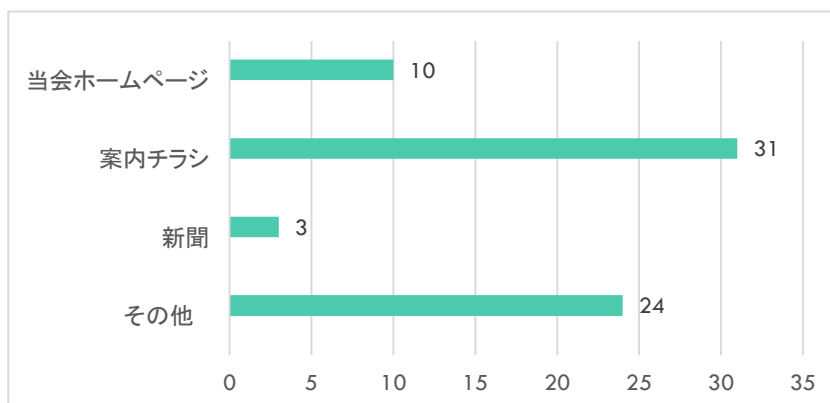
公益社団法人 京都府介護支援専門員会 令和6年度府民公開講座
 講演 認知症がくれた贈り物
 <アンケート集計結果>

たくさんの方にご参加いただき、無事に府民公開講座を終了させていただきました。
 ご参加いただいたみなさま、関係者のみなさまありがとうございました。
 ご参加いただいた方からのアンケート結果を集計いたしましたので、ご報告いたします。

- 1 開催日時 : 令和6年11月9日(土) 14時00分時開演
- 2 開催場所 : ハートピア京都 3階 大会議室
- 3 参加者 : 84名
 アンケートにお答えいただいた方
 67名 (うち、男性 15名 女性 49名 記載なし 3名)



■このイベントを何でお知りになりましたか？(複数回答有)



■このイベントに参加された理由を教えてください。(複数回答有)

テーマに関心があったから	57名
毎年参加しているから	1名
仕事に役立つと思ったから	11名
その他(映画を観て等)	12名

■本日の講演会について

大変よかった	57名
よかった	6名
どちらともいえない	1名
ややもの足りなかった	0名
期待外れだった	0名
記載無	3名

■本日の感想や今後の府民公開講座のテーマでご希望がありましたらご記入ください

物忘れに悩むお母様に対してかけられたお父様の名言がすごく印象的でした。今日参加させていただいて、ありがとうございました！
お父様と信友様のやりとりもお伝えいただいて、映画ではなかなか気づかなかったことがすごくわかった。周囲がニコニコ穏やかにいることの大切さがよくわかった。又、世話になっていたことが認知症の人が前後まで思っておられることにも気づけた。そんな気持ちにならないよう接していきたい。
私が質問したことも事前に出されていた質問で信友さんにこたえていただきました。自撮りで自分のこととってゆく計画もあるんですね。母96才が日ごとに認知機能がおとろえてゆき、私も妹も年をとってゆく その日々のなかでも、楽しいことや、笑いを大切にしていきたいです。
実体験に基づいたお話しは、とてもわかりやすかった。夫婦愛、家族愛・・・人としても愛情が基本なのだと感じました。ありがとうございました。
大変良かった！信友直子様DVDを持っており感心があります。ありがとうございました。講演会を京都である事待っていました。
上智大、心理 高木慶子先生の講演会を希望します。
心がほっこりあったかくなりました。
ありがとうございました。「かかえこまない」「笑顔のある」「認知症の方の人格を尊重する」改めて考え、自分の今を振り返り明日からがんばりたい。
私も85才になりました。これから参考にすることがたくさんあり大切に日々過ごしたいと思います。
介護職員です。講座の内容はもちろん良かったのですが一番胸に残ったのは、介護施設関係者に対してのこれから、求める話ではなく、家族での対応中心であったので、常に聞く事がない内容も含め、認知症を取りまく家族の気持ちの変化を知る事です。ものすごく良い講演でした。ありがとうございました。
色々勉強させて頂きありがとうございました
介護者が機嫌よくいられる状態を作るためにヘルパーとして力をつくしたいと思いました。社会も進んでいけるよう働きかけていきたいと思います。
映画がよかったので参加しました。映画でとりあげられなかったエピソードやお父様が今も元気な様子がきけてよかったです。お父様が家事に抵抗がないこと、お母様を上手にうけとめることができた理由も興味深かったです。
映画だけでなく裏話やエピソードなど色々と具体的な話が来てとてもよかったです。家族がきげんよくいることが大事であることひきでみることを気にしながら介護していこうと思います。
認知症の人への接し方などがあってよくわかりました
お父さんお母さんの言葉を「」で伝えてくださったことでお話がよりせん明になり、感動↑しました
恩送りを頂きました。

共感できる楽しい時間が過ぎましたので次回も身近かなテーマで楽しませて下さい。
認知症になることにより変化する夫としての姿を娘の視点でわかりやすく語って下さりありがとうございました
色々な具体的なお話しの中でのエピソードなどとても参考になりました。貴重なお話しがきけてよかったです。ありがとうございました。
生で聞けてとても感動しました。ありがとうございました
向日市社協で映画を見て、地域で映画会を開催、民生の全国大会でご講演を聞き、●●は悲しいことでしたが暖い気持ちになりました。今回もこうありたいと思いました。
映画の裏話など、いろいろなエピソードを伺えてためになりました。
認知症の方の気持ち、介護者の気持ち、家族の気持ちが切々と伝わり、「介護のプロ」と言っていたら、自分ももっと研鑽し、この方々の気持ちに伝えていきたいと思いました。
ぼけますから・・・の映画は全て観ています。信友一家が大好きで、一度お会いしたいと思っていました。大変うれしかったです。お父様104才ですますますお元気でいて下さい。直子様と私は同学年の年令で私も一人っ子で、今年自宅介護で父を98才で4月に看取りました。2人で神戸で暮せて大変満足でした。(自宅は横浜で、2年半家族を残し、単身で移動し神戸で一緒に暮らしました)長時間ずっとお話し下さりありがとうございました。
映画を見た時すごく感動しました。認知症は誰がなるかわからず、いつまでも社会のかけがえのない人として認めてもらえたらうれしい。
やさしい気持ちになりました。日々、繁雑な仕事の中で毎日の毎月のスケジュールをこなしているという仕事の仕方になってます。認知症の方、家族の方、その他の病気の方も皆にやさしい気持ちを持ってよう、自分自身もストレスをためず、誠実に生きていこうと思いました。生の正直な気持ちをおききできてよかったです。
映画のナレーションどおりとても聞きやすい声でやっぱり生の信友さんにお会いできてよかったです。お父さんにも会いたかったけど写真をみせていただけで幸せになれました。
内容のこいお話ありがとうございました。次は、ぜひ映画の方もみてみたいです。母親に対して笑顔で接したいと思います。
わかりやすく、ありがとうございました。
信友直子さんのお話は何度聞いてもいつも学びがあり、新たな気づきがあります。新刊も拝読しました。お父さんの言葉、多くの人に知ってもらいたいと思います。また京都に来てください！ありがとうございました。
対面で興味あるコンテンツに触れられ大変有益。
私はデイサービスで働いています。家では母を介護しています。母はアルツハイマー型認知症があります。信友さんのお話にあった「その人の立場に立って考える。」ことや「恩送り」は実行していきたいと思いました。信友さんの生の声で大切なお話ばかりありがとうございました。
信友直子さんのお話を直接伺うことが出来、たくさんの気づきがありました。ありがとうございました!
映画は見てないけど、すごく母のことを大切にされていて気持ちがお話から伝わり、ユーモアもまじえての講義でしたのであきずに聞くことが出来ました。
一言一言がリアリティがあり、心にしみました。娘さんだからこそ撮影できた映画、その原点をみた講演でした。本当にありがたかったです。信友さんありがとうございました。
夫と映画を見ました 夫婦のことなど考えさせられました。ありがとうございました。